

日本学術会議フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会
持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会
ESD/SDGs カリキュラム小委員会（第 25 期第 14 回）議事要旨

日 時：2023 年 7 月 20 日（木） 18:00～20:00 オンライン会議

出席者：氷見山幸夫、石原靖久、市瀬智紀、井上貴司、及川幸彦、小田宏信、
小玉敏也、小林亮、佐々木哲弥、島田智、鈴木克徳、安田昌則、大島順子、
新井雅晶、輪湖みちよ、鈴木康弘、日置光久（オブザーバー）
事務局（齊藤、稲元）（順不同）

1. 前回議事要旨（案）を確認した。

2. FE 教育人材育成分科会関連の報告事項

1) 7 月 19 日に海洋教育カリキュラム小委員会（日置光久委員長）が開催された。この時に「学術フォーラム」（2023 年 8 月 20 日開催）について、当小委員会の氷見山委員長と日置委員長との間で 1 時間ほど打合せを行った旨の報告があった。

2) 「学術フォーラム」が開催される 2023 年 8 月 20 日当日、11:00～12:00 に FE 人材育成分科会が開催される旨の連絡があった。ESD/SDGs カリキュラム小委員会の委員にも同分科会へのオブザーバー参加の案内がなされた。

3. 2023 年 8 月 20 日開催予定の学術フォーラムについて

1) 当日 10:30 に日本学術会議事務局のロビーに集合し、ポスター掲示作業を行う旨の連絡があった（ポスター展示時間 12:00～17:30）。

2) 当日 12:00 に受付が開始される旨の連絡があった。

3) 当日の本小委員会からの役割分担が以下のように決められた（名前は順不同）：

受付担当：佐々木哲弥委員、鈴木克徳委員、輪湖みちよ委員、岩見理華委員

ポスター担当：佐々木哲弥委員

会場担当：小玉敏也委員、石原靖久委員、棚橋乾委員、島田智委員

タイムキーパー：棚橋乾委員（ベルは発表開始から 10 分、14 分、15 分で鳴らされる）

進行担当：鈴木康弘委員 パソコン担当：石原靖久委員

4. 学術フォーラムの発表内容のリハーサル

以下の発表予定者から発表のリハーサルが行われ、各報告についてコメントがなされた。またリハーサルのタイムキーパー役の佐々木哲弥委員により発表時間（15 分）のチェックが行われた：

1) 新井雅晶委員「ようこそ昆虫ワールドへ：創作活動と接続した環境学習」

2) 小林亮委員「東アジアで平和教育を進めるために何が必要か。」

3) 市瀬智紀委員「児童生徒の行動変容につながる SDGs 教員研修とは」

(本図愛実氏との共同発表)

4) 及川幸彦委員「**持続可能な未来を創る N 助型減災教育研修プログラム**」

5) 小田宏信委員「**大学地理教育を通じた SDGs・ESD の推進**」

(財城真寿美氏との共同発表)

あわせて「学術フォーラム」について、以下の諸点を確認した。

- ・ディスカッションの時間を増やすために、各報告について 15 分の時間枠を厳守する。
- ・時間を節約するために発表者の交代をできるだけスムーズに行う。
- ・4名のユース・コメンテーターの発言時間は一人 3 分以内（合計 12 分）で、パワーポイントは使用しない。小山内コメンテーターは主に第 I 部（初等教育）について、伊藤コメンテーターは主に第 II 部（中等教育）についてコメントを行なう。他の 2 人のコメンテーターについては、コメント対象を自分で選んでもらう。

5. 今後の予定

- 1) 学術フォーラム当日 2023 年 8 月 20 日（日）11:00～12:00 に FE 教育人材育成分科会が開かれる。ESD/SDGs カリキュラム小委員会の委員にもオブザーバー参加が勧められた。
- 2) 次回（第 15 回）の ESD/SDGs カリキュラム小委員会の開催日程は未定。

以 上